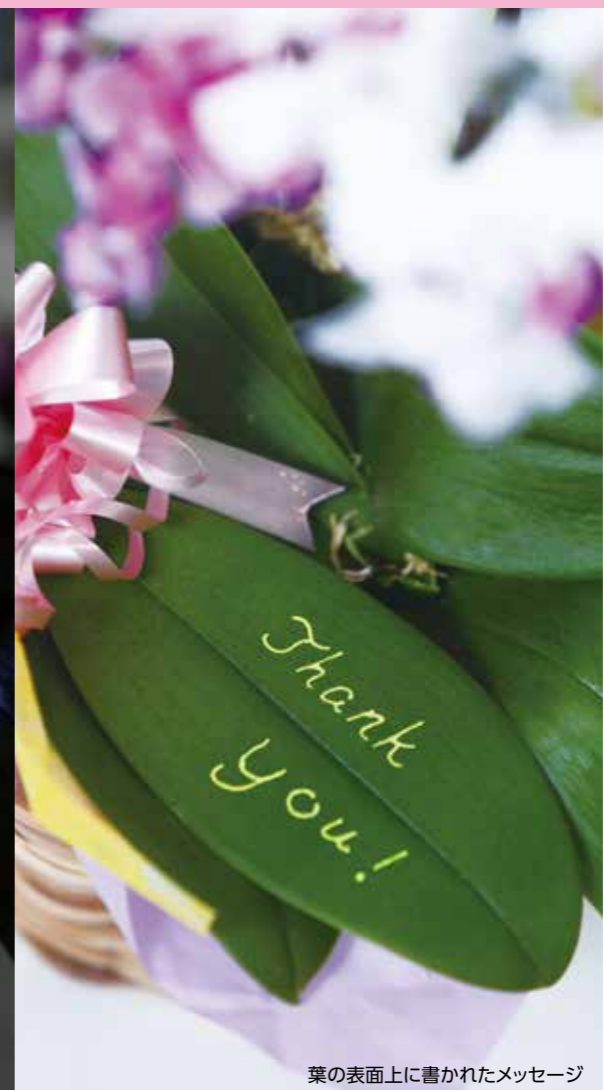


# 杜の都で生まれた

## 光り輝く贈り物

## 「ルミリーフ」



葉の表面上に書かれたメッセージ



周囲を暗くすると、文字が美しく輝く

一見すると、お祝いなどの贈り物によく使われる普通の胡蝶蘭。しかし、その葉の表面には文字が書かれており、周囲を暗くして付属のライトを当てると、鮮やかに輝きます。このアイテムを開発したのは、仙台に本社がある東北電子産業株式会社。「光」をテーマに研究開発を行っており、日本はもとより世界でも知られている優れた企業だ。今回、代表取締役社長である山田理恵さんに、ルミリーフとその開発の背景を伺った。

### 葉の表面で輝くメッセージ

贈り物の花として使われることの多い「胡蝶蘭」の葉の表面に、黄色がかかった「Thank you!」の文字。「メッセージ入りの葉なのですね」と問いかけると「ええ」と声がして、部屋の明かりが消え、あたりが真っ暗になった。そして、葉の文字が、暗闇のなか、ロマンチックに輝いた。



このアイテムは東北電子産業株式会社が開発した「ルミリーフ」。植物の葉に、文字や絵柄をレーザーでマーキングした後、蛍光剤を入れて加工している。蛍光剤は、しっかり乾かしてあるので、触ったり水をかけたりしても落ちない。付属のライトを当てると鮮やかに光る。植物のダメージは最小限に抑えられており、加工が原因で枯れることもない(但し、加工に適さない植物もある)。

明るい場所では葉の表面上にメッセージが書かれた胡蝶蘭として楽しむ「ルミリーフ」(写真はミディ胡蝶蘭、12,000円(税抜))



「ルミリーフ」用の植物は、大きさが違う4種類の胡蝶蘭や観葉植物のハイドロカルチャー、ゴムの木など。文字の色は、緑がかかったイエローの他に、ピンクや青みがかかったホワイトから選択可能。付属のライトは乾電池式の点灯タイプとACアダプタータイプの点滅タイプがあり、用途によって選べる。

### 「光」をテーマに研究開発

東北電子産業は、1968年に設立。仙台で「光」をテーマに研

究開発をしてきた。具体的には電子応用機器や各種産業用電子計測システム、レーザー制御機器、理化学機器等の開発・製造・販売・輸出入業務などだ。

「当社の理念は『開発なくして成長なし』です。常に研究開発に取り組んでおり、レーザーの技術を活用して新製品を作れないかと検討したとき、『葉に文字を書けないだろうか』という案ができました。いろいろなレーザーを試して、一年かけてルミリーフを完成させました」と話すのは、東北電子産業の代

表取締役社長である山田理恵さんだ。北陸先端科学技術大学院大学産学官連携客員教授でもある。日頃は研究開発を行いながら、日本各地はもとより海外の展示会に積極的に参加している。「ルミリーフは、当社で初めての個人のお客様向け商品です。以前は、法人とだけ取引をしていたので、今回は、新しいことに挑戦する面白さを感じながら開発しました。一方で、デザインやアピールの研究など、しなければいけない、いろいろなことに気づきました」と語り、会社の理念の確かさを自らの体験で実証。2015年11月では「EYアントレプレナー・オブ・ザ・イヤー2015ジャパン アクセラレーターディング部門」において、東北地方で唯一、ファイナリストに選ばれ、起業家としての資質も高く評価されるなど、今後の活躍も期待されている。

### 付加価値をつけて差別化

かつてアニメーションなどの想像の世界にしかなかった高度な技術は、少しずつ現代に誕生し始めている。ルミリーフも、現代の贈り物に、未来のテイストを取り入れ



東北電子産業株式会社  
代表取締役社長 山田理恵さん  
宮城県仙台市出身。農学博士。東北大学農学部卒業後、新技術事業団(現JST)にて発光検出による微量酸化劣化検出の研究に従事し、平成3年東北電子産業(株)に入社。平成20年、創立40周年に実父より事業を引き継ぎ、代表取締役に就任。当社製品である世界最高レベルの微弱発光検出装置の開発、応用研究および主な顧客である研究者と製造現場との橋渡しを担い、国内および海外への販売を進めている。

お申込み・お問い合わせ

**東北電子産業株式会社**  
〒982-0841 宮城県仙台市太白区向山2丁目14-1  
お問い合わせはコチラ  
TEL: 022-266-1611 Mail: sales@tei-c.com  
ご注文はホームページから  
<http://www.tei-c.com>

ルミリーフ

※「ルミリーフ」[Lumileaf]は東北電子産業株の登録商標です。